

# 上田市都市公園の整備と利便性・安全性の向上

ながのけん うえだし  
長野県 上田市

平成27年3月27日(変更5)

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成27年3月28日

計画の名称	1 上田市都市公園の整備と利便性・安全性の向上																
計画の期間	平成22年度～平成27年度（6年間）			交付対象	長野県上田市												
計画の目標	<p>上田市における55箇所の都市公園については、上田城跡公園をはじめ、開園から30年以上経過する公園が60%以上であり、公園施設の老朽化が進んでいる。このような状況の中で、バリアフリー化などのリニューアルや長寿命化計画に従い、公園の施設、遊具の更新、改築、改修が急務とされている。</p> <p>上田城跡公園は防災公園にもなっているが、バリアフリー化の整備が未整備であり、生活環境の向上と、都市公園へのアクセスを改善し、利便性の向上を目指す。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全で安心な公園施設の促進を図る。（0%⇒10%）</li> <li>公園内のバリアフリー化を図る。（0箇所⇒1箇所）</li> </ul>																
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考							
								当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)							
遊具等の更新、改築、改修箇所を計測する。（改修等率=改修施設数/総施設数）								0%	100%	100%							
中心市街地から信州国際音楽村公園までの移動時間を測定する。								30分	20分	20分							
旧丸子地域の一人当たりの都市公園面積の算定（都市公園面積/都市計画内人口）								9.39㎡	11㎡	11㎡							
遊具等の改築更新工事を行う。								0%	0%	100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	721百万円	A	655百万円	B	41百万円	C	25百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	3.46%							
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期							事後評価の実施時期										
事後評価の実施体制							・事後完了後										
・上田市において評価を行い確定							公表の方法										
							・上田市のホームページで公表										
交付対象事業の進捗状況																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26	H27			
1-A-1	公園	一般	上田市	直接	上田市	都市公園事業 (信州国際音楽村周辺公園)	園路、広場、休養所等 6ha	上田市								48	
1-A-2	公園	一般	上田市	直接	上田市	上田市公園施設長寿命化計画策定事業	公園施設長寿命化計画策定 39施設	上田市								10	
1-A-3	公園	一般	上田市	直接	上田市	上田市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	上田城跡公園バリアフリー化 園路舗装 L=1,550m トイレ1箇	上田市								197	
1-A-4	公園	一般	上田市	直接	上田市	上田市公園施設長寿命化支援事業	公園施設長寿命化 39施設	上田市								30	
合計															285		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26	H27			
1-B-1	道路	一般	上田市	直接	上田市	道路事業 (音楽村周辺公園アクセス道路)	道路改良 L=565m W=9.25	上田市								41	
合計															41		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
1-B-1	道路改良により上田市街地を始めとする各地域からの通行距離の短縮を図り、公園利用の利便性を図る。																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26	H27			
1-C-1	公園	一般	上田市	直接	上田市	上田城跡公園整備事業	上田城跡公園園路舗装 L=250m	上田市								25	
合計															25		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
1-C-1	1-A-3の上田市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業に合わせて、園路整備を行うことにより、都市公園内のアクセスを改善し、利便性が図れる。																

事後効果の発現状況、目標値の達成状況					
1. 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画を策定することにより、安心確保に向けた維持管理計画が策定できた。</li> <li>・上田城跡公園内のバリアフリー整備を行ったことにより、災害時における避難地機能のみならず防災拠点への移動手段が確保出来た公園となり、安心して安全な公園として利用してもらえるようになった。</li> <li>・信州国際音楽村を整備したことにより、旧丸子地域の公園利用者が増え、また、アクセス道路を整備したことにより、上田市内外の利用者も増えた。</li> <li>・長寿命化計画に従い、遊具及び公園施設の改築更新を行ったことにより、安全な公園として利用出来るようになった。</li> </ul>			
2. 定量的指標の達成状況	指標 遊具の改築更新箇所を計測する	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標 中心市街地から信州国際音楽村公園までの移動時間を短縮する	最終目標値	20分	目標値と実績値に差が出た要因	H27繰越事業で、H28に完成予定のため、推定値
		最終実績値	20分		
	指標 旧丸子地域の一人当たりの都市公園面積の算定	最終目標値	11㎡	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	11㎡		
	指標 遊具等の改築更新工事を行う	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	今後も継続して工事を行う
		最終実績値	100%		
3. 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現 (必要に応じて記述)					
特記事項 (今後の方針等)					
長寿命化計画を基に、公園施設及び遊具改築更新工事を行う。					

# 市街地整備

計画の名称	1 上田市都市公園の整備と利便性・安全性の向上	交付対象	上田市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成27年度 (6年間)		



1-A-3 上田市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業  
園路舗装工L=1,550m  
1箇所

1-A-2 上田市公園施設長寿命化計画

1-A-5 上田市都市公園事業  
駐車場整備 1箇所

1-A-4 上田市公園施設長寿命化支援事業 1箇所

1-A-1 信州国際音楽村周辺公園  
(都市公園) A=6ha

1-B-1 音楽村周辺公園アクセス道路  
L=565m W=9.25m

凡例	
1-A-1	信州国際音楽村周辺公園整備事業
1-A-2	上田市公園施設長寿命化計画
1-A-3	上田市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
1-A-4	上田市公園施設長寿命化支援事業
1-B-1	音楽村周辺公園アクセス道路整備事業
1-C-1	上田市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
国道	JR
県道	しなの鉄道
市道	

気温:18°C  
10月15日(金)18時の予報

しなの鉄道 大屋駅  
至 東京

1900 m